



学校だより

第7号



すがわら



令和6年11月
愛川町立菅原小学校
発行責任者 前盛朋樹
電話 046-285-2794



「子どもたちの力」を これからも！

校長 前 盛 朋 樹

11月に入り、急に寒くなってきましたが、子どもたちは元気に毎日を過ごしています。10月も各学年の遠足をはじめ、6年生は**連合運動会**、5年生は神奈川工科大学の金井教授による**プログラミング教室**、4年生は**稲刈り**、**脱穀体験**に**起震車・防災資材設置体験**やあいかわ町災害ボランティアネットワークさんによる**防災・減災教室**、3年生は校外学習での**スーパーマーケット見学**など、様々な教育活動を展開してきました。

また、全校の取り組み「**おもいやり月間**」の取り組みとして、各クラスで集めた相手が嬉しい気持ちになる「**ふわふわ言葉**」の昇降口前への掲示や、児童会が中心となって**ピンクシャツデー**（いじめ反対の意思表示をするカナダで始まった世界的な取り組み）や**全校遊び**にも取り組みました。



【ピンクシャツデー全校遊びでのドッジボールの様子】

そして、子どもたちが楽しみにしていた「**菅原まつり**」。オープニングでは、1年生のかわいい「**愛ちゃん音頭**」を微笑ましく見守る上級生の姿で、**体育館全体がやさしさに包まれていました**。

2年生以上の各クラスのお店や新しい形？！の6年生の劇も、「お客さんに楽しんでもらえるように」という**相手意識のある様々な工夫が随所に見られ**、あらためて子どもたちの「**想像力**」、そしてそれを形にする「**創造力**」を感じるとともに、自分たちも楽しみながら、お客さんを楽ませるための役割をきちんと果たす生き生きとした姿に、菅原小の「**子どもたちの力**」を感じました。

また、学習で日々活用している**タブレット端末や大型テレビが当たり前のように活用されているところも**、日頃の学習が子どもたちの生活に根付いているのを感じ、嬉しくなりました。

アイデアを形にするための話し合いや当日を迎えるまでの準備で必要な友達との協力、この「**菅原まつり**」を通して培った様々な力を、**これからの生活に生かして欲しい**と思いました。

そして、すべての児童が楽しめるよう、この「**菅原まつり**」全体を企画・運営してくれた**児童会の子どもたち**に、心から拍手を送りたいと思います。



【菅原まつりオープニングの様子】

このように様々な充実した教育活動を行うことができるのは、保護者や地域の皆様をはじめ、様々な方々の**絶大なるご協力のおかげ**であると、日々感じております。先月号でも触れましたが、特に、**学校運営協議会委員をはじめとする「見守り隊」の皆様**には、頻繁に学校に足を運んでいただき、たくさんの支援をいただいていることに、心より感謝申し上げます。

今後は、6年生の**ミシン学習**や2年生の算数「**九九**」の学習など、保護者の皆様にもご協力をお願いしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。**地域の中にある菅原小学校、未来を担う菅原小の子どもたちを、これからもみんなで育ててまいりましょう！**

連合運動会を終えて

6年担任

本番前日に行った5年生とのプチ連合運動会。団体種目の綱引きとリレーを、いい緊張感の中で行うことができました。最後には、5年生からエールをもらい、本番に向けた意欲が高まりました。

いざ当日。晴天に恵まれ、中津小を迎え入れました。

個人種目では、記録が出て喜ぶ児童もいれば、ベストが出ず悔しい表情をしている児童もいました。どんな結果にも自分の記録と向き合い、これからの学習に生かしていくことは、子どもたちにとって大切な経験だと思います。

団体種目のリレーと綱引き。どちらも目標を持って練習に励んできました。全力で競技を行う児童。盛り上がる応援。特にリレーは業間休みだったこともあり、他学年の多くの児童も応援に駆けつけてくれました。綱引き・リレーともに菅原小のチームが優勝し、ボルテージの高まりと団体競技ならではの一体感を味わうことができました。

最後は中津小との交流教技で、お互いの事を知ったり、同じチームでプレイしたりすることで、両校児童の笑顔が見られました。来年は共に愛川東中学校に入学する子どもたち。今回出会った仲間たちとの絆を忘れずに、良い再会を果たして欲しいです。



起震車・防災資材設置体験&防災・減災教室

4年担任

社会科の授業で防災について学習した4年生は、10月16日(水)に愛川町と海老名市の危機管理室の方を講師として起震車・防災資材設置体験を、翌17日(木)に「あいかわ町災害ボランティアネットワーク(ASVN)」の方を講師として防災・減災教室を実施しました。

起震車・防災資材設置体験では、東日本大震災や熊本地震の揺れ体験と、避難所で使うパーテーションと簡易ベッドの組み立て体験をしました。震度7クラスの地震の恐ろしさ、非常時に避難所で力を合わせる大切さを学びました。

翌日の防災・減災教室では、「被災後、自宅から先に避難する自分の行き先を、後から帰宅した家族に伝えたい。メッセージを何に書き残すか。」という発問に、手元のカードから使えるような物を選んで答えるという学習をしました。「バケツに書く。」「ビニール袋に書いて玄関にかけておく。」など、グループの友達と相談しながら考えることができました。

翌週22日(火)の全校避難訓練後に「机の下にもぐった時に、起震車で揺れ方を思い出しながら耐えました。」と振り返っていた児童もあり、実体験を通して防災意識を高めることができた10月でした。



12月の主な予定

12月 2日(月)	給食費引き落とし(11月分)
6日(金)	2年生ファミレク
9日(月)	6年応急手当体験
10日(火)	3年生学び舎見学
13日(金)	1年生手話教室
12日(木) ~17日(火)	個別懇談
18日(水)	個別懇談予備日
20日(金)	児童朝会(生活委員会) 給食終了
23日(月)	児童朝会(給食委員会) 特別日課
24日(火)	終業式 特別日課
25日(水)~1/7(火)	冬季休業



『sigfy』の登録はお済みでしょうか？

11月1日(金)より、保護者の方からの欠席連絡受付や学校からの連絡は、『sigfy』で行っています。以前の欠席フォームや連絡メールは使用できません。登録がお済みでない方は、早急にお問い合わせいたします。